

## 【第1次遠洋航海】遠洋航海編①

家族、全校生徒に見送られ出港した湘南丸。出港後は、行く手に前線が居座り海は大荒れ。船酔いに耐える日々でした。海が荒れていても船は前進あるのみ。当直と漁業実習の準備で忙しい日々を過ごします。船酔いをしていない生徒や専攻科生が率先して動く姿が見られました。



前線が行く手に



船酔いになれるまでは辛い日々



当直日誌を記入中



太陽の高さを測定し船位を求めます



漁業で使用するボンデン（浮き）の準備



専攻科生はベルトコンベアを組み立てます



夜食用のおにぎりを製作中



ランプブイ準備中